

# ポルトランドセメント配合量の少ないコンクリートの使用に関する試行 特記仕様書

## 第1条 目的及び適用

- 1 公共土木工事の実施に伴う温室効果ガスによる環境負荷の低減を図るため、日本国内で削減又は吸収された温室効果ガスの量を国が認証する「J-クレジット」制度に基づき、県が同クレジットを取得することを目的とする。
- 2 本特記仕様書は、静岡県交通基盤部が所管する土木工事のうち、高炉セメントB種を使用したレディーミクストコンクリート（以下、「BB生コン」という。）を、1工事あたり合計で50 m<sup>3</sup>以上使用する工事に適用する。  
ここでいうBB生コンは、JISA5308の認証を受けた工場から出荷されたもので、現場練り又はJIS規格外品は含まないものとする。
- 3 設計変更等により適用該非が変更となる場合は、監督員との協議により適用及びその他事項について決めること。

## 第2条 受注者が行う事項

- 1 当該工事で調達したBB生コンにおいて、J-クレジット認証に必要な情報「打設日」「種類」「配合」「適用期間」「数量(m<sup>3</sup>)」を納入時に受け取る納入伝票から取得し、様式-1「打設情報一覧表」へとりまとめること。  
様式-1のデータは、監督員から送付されたもの又は県ホームページ掲載のものを使用することとし、様式の形式等を変更しないこと（集計時のエラー防止）。
- 2 工事完成に際し、様式-1を完成図書の一部として電子納品の「OTHES」フォルダに「打設情報一覧表（工事番号（ハイフン無し）例：37K1234011101）」として納品し、その旨を監督員又は検査員に伝えること（様式による協議は不要）。
- 3 なお、様式の作成にあたり要した費用の追加は、設計変更の対象とならない。

## 第3条 その他

- 1 過度な調達による戻りコンや現場受入試験で不合格になった等の理由により、調達した納入伝票における数量と実際に打設した数量に差異がある場合は、打設した数量を採用すること。
- 2 この特記仕様書に定めのない事項については、監督員と協議の上定めるものとする。

## 附則

この仕様書は、令和8年4月1日以降に積算するものから適用する。

(様式-1) 打設情報一覧表

工事番号 35-K\*\*\*\*-01-11-03  
生コンプラント ○○生コン

[直接入力]  
[直接入力]

No.	打設日	種類	配合			適用期間				数量(m <sup>3</sup> )	備考
					BB	/		~	/		
					BB	/		~	/		
					BB	/		~	/		
					BB	/		~	/		
					BB	/		~	/		

[記載要領]

No. : 配合計画書における規格ごとに記入

打設日 : 西暦で入力

種類 : JISで定めている種類を選択(普通、軽量、舗装、高強度)

配合 : 呼び強度、スランプ、粗骨材の最大寸法の順に記入

適用時期 : 配合計画書上の期間を記入

数量 : 戻りコン等は含まず、同日に同規格を打設した際は一行にまとめる

備考 : 特段の理由がある場合に記入(原則不要)

※行が不足している場合は、適宜「コピー」により追加のこと